

製品名: PAR-6 β ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab15750**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:10000
分子量	38kDa

抗原情報

遺伝子名	PAR6B
別名	PAR6B; PAR6B; Partitioning defective 6 homolog beta; PAR-6 beta; PAR-6B
遺伝子 ID	84612.0
SwissProt ID	Q9BYG5
免疫原	抗血清はヒト PAR6B 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 233-282

背景

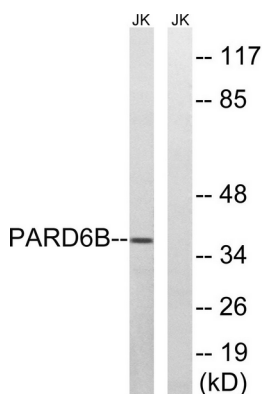
この遺伝子は PAR6 ファミリーのメンバーであり、PSD95/Discs-large/ZO1 (PDZ) ドメイン、OPR ドメイン、および semi-Cdc42/Rac interactive binding (CRIB) ドメインを持つタンパク質をコードしています。この細胞質タンパク質は、多タンパク質複

合体のメンバーとして、非対称細胞分裂および細胞分極プロセスに関与しています。[RefSeq 提供、2008年7月],ドメイン: PDZ ドメインは MPP5 との相互作用を媒介します。ドメイン: 擬似 CRIB ドメインは PDZ ドメインとともに、Rho small GTPase との相互作用に必要です。機能: 非対称細胞分裂および細胞分極プロセスに関与するアダプタータンパク質。おそらく上皮タイトジャンクションの形成に関与しています。 PARD3 との関連により、PARD3 と F11R/JAM1 の相互作用が阻害され、タイトジャンクションの形成が阻害される可能性があります。 PARD6-PARD3 複合体は、GTP 結合 Rho 小型 GTPase を非定型プロテインキナーゼ C タンパク質に結び付けます。類似性: PAR6 ファミリーに属します。類似性: 1 つの OPR ドメインを含みます。類似性: 1 つの PDZ (DHR) ドメインを含みます。類似性: 1 つの擬似 CRIB ドメインを含みます。サブユニット: PARD3 と相互作用します。 CDC42 および RAC1 の GTP 結合型と相互作用します。 GTP 結合 ARHQ/TC10 と相互作用します。 MPP5 と相互作用します (類似性による)。 PRKCI および PRKCZ の N 末端部分と相互作用します。 PARD3、CDC42、または RAC1 と PRKCI または PRKCZ との複合体の一部です。 LLGL1 および PRKCI との複合体の一部です。 ALS2CR19 と相互作用する。組織特異性: 脾臓、成体および胎児の腎臓で発現する。胎盤および肺では弱い発現を示す。他の組織では発現しない。

研究分野

エンドサイトーシス;タイトジャンクション;

画像データ



PARD6B 抗体を用いた Jurkat 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。